

1

説明的文章(1) 自然・環境

主語・述語・修飾語

例題

☆ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

20 15 10 5

学習の要点

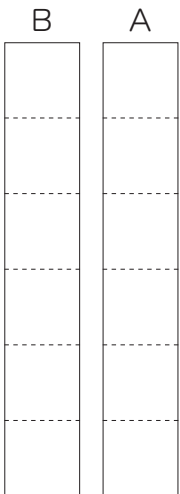
● 自然・環境をテーマにした文章

身の回りにおける自然や環境かんきょうについて書かれた文章が出題された際には、自然とそこで暮らす人間の考え方のつながりや、自然と環境との関係、さらには環境問題への取り組みなどと関連づけて読む必要がある。また、データや実験結果、数値資料などの客観的な事実と、そこから筆者の考えたことや意見などを整理しながら読むことが大切である。

□ 問一 「落葉樹の葉の色の変化のしくみ」についてまとめた次の図の A・B にははまる言葉を文章中からそれぞれ六字で書きぬいて答えなさい。

日照時間が短くなり気温が低くなると、A が低下する。

葉に含まれる B が減少すると、葉緑体が減少するので葉の色が変化していく。



著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(注)

トーン…色の調子。いろあい。

グラデーション…色調を段階的に変化させること。

愛でる…楽しむ。感心する。メカニズム…仕組み。

メープルツリー…カエデ科の落葉高木。バリエーション…変化。変種。

(港 千尋「現代色彩論講義―本当の色を求めて」より)

40

35

30

25

問一

* にはあてはまる言葉として最もふさわしいものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 黄色から緑

イ 白やピンク

ウ 赤や青

エ さまざまな色

自然と人間

問二

線①「日本で紅葉するのは主に落葉樹ですね」とありますが、落葉樹の紅葉は何によって生まれると説明されていますか。文章中から二十四字でさがし、はじめと終わりの五字を書きぬいて答えなさい。

自然

問三

線②「紅葉のニュースが伝えられる」とありますが、紅葉の始まりと関係が深いものは何ですか。文章中から五字と三字で書きぬいて答えなさい。

自然

問四

この文章の要旨として最もふさわしいものを次の中から選び、記号で答えなさい。

自然と人間

ア 人間の目に植物が緑に見えるのは、植物にとって重要な光線であるクロロフィルが葉の中に吸収されるからだ。

イ 日本では、十月頃になると、気象情報とともに観光地の紅葉を予測する情報が流れ始める。

ウ 紅葉の時期に観光地が賑わうのは、日本人に自然の変化を楽しむ、美しいと感じる感性があるからだと言える。

エ 落葉樹は、休眠するために、気温が低くなると水や栄養分を葉の中に蓄積させることが説明された。



次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

20 15 10 5

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

50 45 40 35 30 25

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(龍本敦「ヒマワリはなぜ東を向くか」より、一部省略などがあります)

問一 線①「成長速度はさまざま」とありますが、その理由が述べられている一文を文章中からさがし、はじめの五字を書きぬいて答えなさい。

問二 タケノコの成長の過程を表した次の表について、後の問いに答えなさい。(要点)

時期	タケノコの成長の様子
(A)	タケノコがふくらみ始める
(B)	タケノコが(D)
四月～五月	タケノコが(E)
五月～六月	タケノコが(F)
(C)	タケノコが葉を開く

1 A～Cにあてはまる季節を表す言葉を文章中から書きぬいて答えなさい。

A	B	C

2 D～Fにあてはまる言葉を次から選び、記号で答えなさい。
 ア 栄養分をすべて地下茎に送る イ 伸長を終える
 ウ 地下でゆっくりと成長をつづける エ 多くの芽を出す
 オ 地上に顔を出し、いっきよに大きくなる

D	E	F

問三 この文章について、次の問いに答えなさい。

1 文章全体を二つに分けた場合、後半はどの段落から始まりますか。段落番号で答えなさい。

段落

2 1で分けた後半のまとまりに一語で小見出しを付けるとすると、どんな言葉が適切ですか。文章中から七字で書きぬいて答えなさい。(要点)

問四 線②「翌春に出るタケノコがすくすくと成長できる」のは、なぜですか。四十五字以内で答えなさい。(要点)

問五 7段落の内容から、私たち人間がタケノコをとって食べることは、どのようなことにつながると考えられますか。「トマリタケノコ」という言葉を使って四十字以内で答えなさい。



次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

練習問題

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

20

15

10

5

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

50

45

40

35

30

25

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

75

70

65

60

55

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(稲垣栄洋「たたかう植物―仁義なき生存戦略」より)

(注) 木本……木質の幹のある植物。立木。樹木。

草本……地上部がやわらかで、木質をなさない植物。草。

甚大……非常にひどい様子。

角竜……頭に骨質の角を持ち、くちばし状になった口と襟飾り状に発達した後頭部を持つ草食恐竜。

問一 この文章の話題は何ですか。最もふさわしいものを次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア 草食恐竜と肉食恐竜の違いについて。
- イ 恐竜が繁栄していた頃の地球について。
- ウ 大型化した恐竜同士の戦いについて。
- エ 植物と恐竜との戦いについて。

問二 一にあてはまる言葉を文章中から五字で書きぬいて答えなさい。

自然

問三 線①「これらの恐竜は、背の高い木の上の葉を食べるよ

うに進化を遂げていった」とありますが、その理由を三十字以内で答えなさい。

問四

線②「それ」とは、どのようなことを指していますか。文章中から三十四字でさがし、はじめと終わりの五字を書きぬいて答えなさい。

自然

問五

線③「植物も劇的に進化を遂げた」とありますが、被子植物はどのように「進化」しましたか。最もふさわしいものを次の中から選び、記号で答えなさい。

自然

- ア 植物は、気温や二酸化炭素濃度が濃くても巨大化することができるように進化した。
- イ 被子植物は、気温が寒冷化しても、大型の針葉樹や裸子植物との競争に負けないように、大型の木本へと進化した。
- ウ 昆虫による受粉にたよらず分布を広げていくために、花を咲かせないように進化した。
- エ 花を咲かせ実をつける被子植物は、昆虫による受粉を行い短いサイクルで世代交代を繰り返し、小型化した。

問六

線④「恐竜もまったく進化をしなかったわけではない」とありますが、恐竜の特徴と進化について表にまとめました。

A D 一にあてはまる言葉を、文章中からそれぞれ三文字以内で書きぬいて答えなさい。

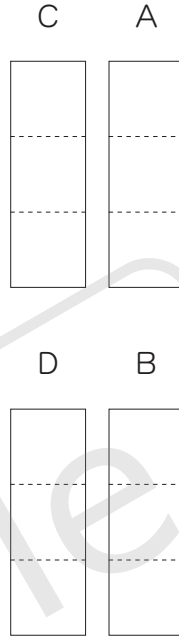
自然

ア パトサウルス ブラキオサウルス	・大型の草食恐竜で、 [A] が長い。
トリケラトプス	・ [B] 位置の木の葉を食べるように進化。 ・足が短く背が低く、頭が [C] についている。 ・ [D] から生える草花を食べるように進化。

問七

2 にはあてはまる言葉として最もふさわしいものを次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア 耐久 たいきゆう イ 可能
ウ 機能 エ 敏捷 びんしょう



問八

線⑤「この植物」とはどのような植物ですか。文章中の言葉を使って、二十字以内で答えなさい。

問九

線⑥「巨大化して戦うということではできない」とありますが、植物が巨大化できなくなったのはなぜですか。文章中の言葉を使って、五十文字以内で答えなさい。

環境

問十

文章の内容に合うものを次の中から全て選び、記号で答えなさい。

- ア 恐竜と植物の関係は、植物が恐竜に食べられやすいように進化したために、恐竜は植物だけを食べるようになり、植物は恐竜に食べられることで移動を可能にし、繁栄した。
- イ 人間は、毒性のあるものを「苦味」として認識し拒絶するが、毒性物質を識別できない恐竜は、有毒植物を大量に摂取したことで中毒死し絶滅した可能性がある。
- ウ カナダ・アルバータ州のドラムヘラーの地層からは、トリケラトプスなどの角竜が八種類見つかリ、その一千万年後には、二十種類に増加した。
- エ 草食恐竜と肉食恐竜は大型化しながら衝突を繰り返していたが、草食恐竜が絶滅した後は、肉食恐竜が植物の新たな敵となった。
- オ 大型化し繁栄していった恐竜が、次第に衰退し絶滅した理由として、恐竜が被子植物の進化の速度についていけなかったことが挙げられる。
- カ 恐竜が絶滅した理由は小惑星が地球に衝突し、巻き上げられた粉塵が地球環境を寒冷化させたという説が有力であり、植物の進化が恐竜を絶滅させたとは考えにくい。

●主語・述語・修飾語

例 主語 修飾語
あの花は とても きれいだ。
連体詞 名詞 副詞 形容動詞

例 主語 修飾語
彼は おいしい 料理を 食べた。
名詞 形容詞 名詞 動詞 述語

※主語・述語・修飾語になるのは、例の左側の「名詞・動詞・形容詞・形容動詞・副詞・連体詞」です。これらの6語に「接続詞・感動詞」を加えた8語を「自立語」といいます。

●文型

◎文の組み立てには、基本的に次の三つがあります。

(1) 何(だれ)が↓どうする 例 犬が ほえる。

(2) 何(だれ)が↓どんなだ 例 水が 冷たい。

(3) 何(だれ)が↓何だ 例 わたしが 図書委員だ。

◎文は組み立ての上から次の三つに分けられます。

(1) 単文 対応する主語と述語が一組だけの文。

例 白い 花が さく。(――が主語、――が述語)

(2) 重文 対応する主語と述語が二組以上あり、それが対等に並ぶ文。

例 ぼくは 山へ 行き、弟は 川へ 行く。

(3) 複文 対応する主語と述語が二組以上あり、それが対等に並んだ形にはなっていない文。

例 父は 知人が いる 所へ 電話を かけた。

問一 次の各文の主語を書きぬいて答えなさい。

- (1) おそらく明日は晴れるだろう。
- (2) 会場があざやかな色であふれる。
- (3) 今日のおやつはソフトクリームだ。
- (4) 庭にきれいな花がたくさんさいた。

(1)	(2)
(3)	(4)

問二 次の各文の述語を書きぬいて答えなさい。

- (1) ぼくたちの教室はとても明るい。
- (2) ねこがじょうずにねずみをつかまえた。
- (3) 赤い電車が山のふもとを走る。
- (4) さわやかな風がいろいろなにおいを運ぶ。

(1)	(2)
(3)	(4)

問三 次の各文から主語と述語を一つずつ選び、記号で答えなさい。

- (1) ^ア高い ^イ空を ^ウ小さな ^エ鳥が ^オ飛ぶ。
- (2) ^ア美しい ^イ秋の ^ウ月が ^エ湖面を ^オ照らした。

(1) 主語	(2) 主語
(1) 述語	(2) 述語

問四

次の各文の——線部の言葉が修飾する言葉の一つずつ選び、記号で答えなさい。

- (1) 自動車^アが だんだん^アと 速度^イを 増^ウして 走^エった。
 (2) 早朝^アから うぐい^イすが きれいな^ウ 声^エで 鳴^エき出した。
 (3) 小さな^ア 失敗^アは だれ^イでも 経験^エが ある。
 (4) 不意^アに 室内^アの 電話^イが 大^ウきく 鳴^エった。
 (5) 川^アは うね^ウうねと 続^イいて 海^ウに 至^エる。
 (6) ぼく^アは 今^アでも 当^イ時の こと^ウを 思^エい出^スす。
 (7) た^アとえ どん^アんなに 苦^イしくても あ^ウきらめては い^エけない。

(6)	(1)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(7)	(2)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(3)
	<input type="checkbox"/>
	(4)
	<input type="checkbox"/>
	(5)
	<input type="checkbox"/>

問五

次の各文の——線部の言葉が、主語ならA、述語ならB、修飾語ならC、の記号で答えなさい。

- (1) 大^アきな イいのし^イしが 現^ウれた。
 (2) とな^アりの 家^ウの おじ^エさんが 楽^エしそうに 笑^オった。
 (3) 白^アい イ大きな ウ水鳥^ウが すい^エすいと 泳^クぐ。
 (4) あ^アの イ森^ウの 中^ウには ふ^エくろ^オうが イいる。

(4)	(3)	(2)	(1)
ア	ア	ア	ア
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
イ	イ	イ	イ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ウ	ウ	ウ	ウ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
エ	エ	エ	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
オ	オ	オ	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

問六

次の各文の文型を後から選び、記号で答えなさい。

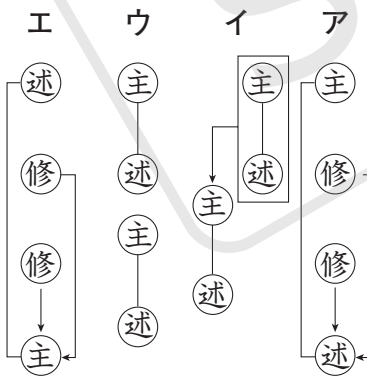
- (1) 会場^アには 大勢^アの 人^イが 集^ウまった。
 (2) 辺^アりは とても 静^イかだ。
 (3) 高^アく そび^イえる あ^ウの 山^ウが 有^エ名^エな 富^フ士^シ山^山だ。
 (4) は^アるか かな^イた から 旅^ウの 一^エ団^エが 来^クる。
 (5) 林^アの中^ウは 思^イった よ^ウりも ず^エず しか^クった。
 ア 何^ア (だれ) が ↓ どう^イする
 イ 何^ア (だれ) が ↓ どん^イな^ウだ
 ウ 何^ア (だれ) が ↓ 何^イだ

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

問七

次の各文の文型を图示したものを後から選び、記号で答えなさい。

- (1) ある^アだ^イろうか、そ^ウんな 不^エ思^エ議^イな 話^ウが。
 (2) 川^アは 流^イれ、山^ウは そ^イび^エえ^ルる。
 (3) ぼ^アく^イた^ウち^エが 写^イした 写^ウ真^エが ある。
 (4) ぼ^アく^イは 友^ウ人^エに 手^ウ紙^エを 書^イいた。



(1)	(2)	(3)	(4)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>